

贈呈式で新庁舎に飾られる壁掛け時計を手に堀内市長（中）と、甲村委員長（右端）、鈴木会長（大和高田市役所で）



新庁舎に壁掛け時計18台

大和高田ロータリークラブが寄贈

大和高田ロータリークラブ（会員93人、鈴木勝士会長）は創立60周年記念品として大和高田市へ壁掛け時計を寄贈した。

壁掛け時計は計18台で7月開庁する新庁舎の1階から6階までの各フロアに3台ずつ設置する。

贈呈式は19日行われ、鈴木会長から堀内大造市長に目録が手渡されたあと、甲村侑男・60周年実行委員長は「新庁舎開庁にあたり、市民が訪れる度に、時を刻

む時計を見ることにより、時間の大切さを認識していただきたい。開庁を契機に、さらなる大和高田市の発展を期待して「ます」とあいさつした。

堀内大造市長は「新庁舎で未来（とき）を刻み、しっかりと歩みたい、よりよい高田をつくっていききたい。ロータリークラブのみなさんにも見守っていただきたい」などと謝辞を述べた。